福島	島工業高等	等専門学校	開講年度	平成30年度(2	2018年度)	授	業科目 :	英語IA			
斗目基础											
		0006			科目区分	I		<u> </u>			
<u>- 12 </u>		講義・	 富習		単位の種別と単位	位数					
開設学科		_	<u> </u>								
開設期		通年		対象学年							
関連中 教科書/教材 POLESTAR English Communication											
33 33 33 33 34 34 34 34 34 34 34 34 34 3		上野代		Turneacion 1, g xi/in	1///X						
		<u>T</u> ±1110	-77 J								
②学んだ	単語を適切	を正確に身		きる。 できるための基礎的	な力を身につける	0					
	リック	77 67 62	<i>(7 &</i> 6								
			理想的な到達し		標準的な到達レイ	ベルの目		未到達し	 ベルの目安		
評価項目1				各授業項目の内容を理解し、応用		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していたい。			
评価項目 评価項目											
学科の	到達目標	項目との	関係								
教育方法	 法等										
]次[]//// 概要		テキス		 語、適切な発音を身	 につけ、英語で表:	現できる	ための基础	型的な力を:	 培う。		
受業の進 主意点	め方・方法	格とす	る。再試験の条件:定	施する。中間試験は 平素の成績(課題、 E期試験以外の評価が 。辞書をひき、音読	<u> 「25点以上であるこ</u>	こと。				点以上を台	
_{王思思} 受業計i	面	一门、白、	女日:で田が下 ふのてて	。山田でして、日辺	にょる日頃で ノン	ماسات،	TANKE C C	ン/ひこ)定山	2 OCC0		
又未可し	쁘	週	授業内容			週ブレ/	り到降日種				
		1週					週ごとの到達目標				
		2週	オリエンテーション			Washoku—Japanese Food Washoku—Japanese Food			and Cultura		
			Lesson 1								
		3週	Lesson 1								
	1stQ	4週	Lesson 2			Different Bottles, Different Names					
前期		5週	Lesson 2			Different Bottles, Different Names					
		6週	Lesson 3		The Adventures of Ishikawa Naoki						
		7週		Lesson 3			The Adventures of Ishikawa Naoki				
		8週	Lesson 4 試験返		Bright Stars in a Dark Sky—Tekapo						
		9週	Lesson 4	Lesson 4			Bright Stars in a Dark Sky—Tekapo				
		10週	Lesson 4	Lesson 4			Bright Stars in a Dark Sky—Tekapo				
		11週	Lesson 5				The Story of Amazing Grace				
	2ndQ	12週	Lesson 5		The Story of Amazing Grace						
	ا المر	13週	Lesson 5		The Story of Amazing Grace						
		14週	Lesson 6		The Da	ırk Side of	Diamond	S			
		15週	Lesson 6 試験返		The Dark Side of Diamonds						
		16週									
後期		1週	Lesson 6		The Dark Side of Diamonds						
		2週	Lesson 7			Ice Cream That Does Not Melt					
		3週	Lesson 7			Ice Cream That Does Not Melt					
	2:-10	4週	Lesson 7		Ice Cream That Does Not Melt						
	3rdQ	5週	Lesson 8		The World of Haiku						
		6週	Lesson 8		The World of Haiku						
		7週	Lesson 8		The World of Haiku						
		8週	Lesson 9 試験返却			Stephen's Story: A Story That Will Never E			ver End		
		9週	Lesson 9			Stephen's Story: A Story That Will Neve					
		10週	Lesson 9			Stephen's Story: A Story That					
		11週	Lesson 9			Stephen's Story: A Story That Will Never					
		12週	Lesson 10			Messages from a Trunk					
	4thQ	13週	Lesson 10			Messages from a Trunk					
		14週	Lesson 10			Messages from a Trunk					
		15週		son 10 試験返却		Messages from a Trur					
			.5週 Lesson 10 武鞅返却 .6週			nessages from a fruite					
			1年翌年分に立て			<u> </u>					
	<u> コアガリ:</u>		の学習内容と到達		letti				701年1 - 811	122.44.123	
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目	-	フ サ -上 # 5	1+>11-7" / 11	トハーナ	到達レベル		
	1 47	社会 英語	 英語運用の	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイント ーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。			ンイントネ fできる	3			
基礎的能	カー公益・		基礎となる知識						3		
杏垭叩肥	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・プクセントの規則を習得して適切に運用できる。							

			中学で既習の語彙の 新出語彙、及び専門 切な運用ができる。	門教育に必要となる	学校学習指導要領 5英語専門用語を習	に準じた 得して適	3	
			中学で既習の文法や た文法や文構造を習			領に準じ	3	
			日常生活や身近な詞 りとした発音で話す きる。	話題に関して、毎分された内容から必要	100語程度の速度 ほな情報を聞きとる	ではっき。ことがで	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。					
		英語運用能	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。				3	
		力の基礎固め	平易な英語で書かれ を読み取ることがで	1た文章を読み、そ できる。	その概要を把握し必	要な情報	3	
			日常生活や身近な記 100語程度のまとま	⊧りのある文章を英	語で書くことがで	きる。	3	
			母国以外の言語や5 面で積極的にコミ	ュニケーションを図	<u>ることができる。</u>	'	3	
			実際の場面や目的((ジェスチャー、ア				3	
			自分の専門分野なる する報告や対話なる 握し、情報を聞き	ビを毎分120語程度	5内容や関心のある の速度で聞いて、	事柄に関 概要を把 !	3	
			英語でのディスカッ 、教室内でのやり きる。	ッション(必要に応 取りや教室外でのE	じてディベート)を 引常的な質問や応答	想定してなどがで	3	
			英語でディスカッジ 学生自ら準備活動な。	ション(必要に応じ や情報収集を行い、	てディベート)を行 主体的な態度で行	うため、 動できる	3	
			母国以外の言語やなで英語で円滑なコ				3	
		英語運用能力向上のた	関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフラ イティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。				3	
		めの学習	関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる 平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答など のやりとりができる。				3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアル などの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。				3	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクト や口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカル ライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことがで きる。				3	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略 (ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適 切に用いることができる。					
評価割合								
	試験	課題等	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100	
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	
								